

# 自分で目標・学習計画を立てて 課題解決に取り組む！

教科	社会	単元名	自然災害に対する備え
----	----	-----	------------

## 本時のねらい

・自然災害に対して、被害を少なくするためにどのような工夫が必要か考える。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・課題解決型の調べ学習をおこなう際、ロイロノートのカード機能を活用し、あらかじめ段階別の課題や学習目標、学習方法を複数準備しておくことで、生徒自身が自分に合った学び方を選択し、学習に主体的に取り組むことができる。

## 本時で育む主な情報活用能力

A-STEP 3, D-STEP 3  
K-STEP 3, N-STEP 3

該当番号の詳細内容は  
「大阪府情報活用能力  
ステップシート」から確認できます。



## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・プロジェクター      ・ロイロノート

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時におこなった日本のさまざまな自然災害について振り返りを行う。</li> <li>・本時のめあて「自然災害に対して、被害を少なくするためにどのような工夫が必要か考える。」と、流れを確認する。</li> <li>・調べ学習を進めるうえでの各自の目標や課題を設定する。(難易度別カードで整理する。) 【写真 1】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクターを活用し説明を行うことで、本時の学習の見通しをたてる上で視覚支援を行う。ただし、「めあて」と「学習内容」に関しては、いつでも確認できるようロイロノートの学習計画表に記載する。</li> <li>・調べ学習のテーマや、学習方法、発表方法をロイロノートのカードであらかじめ選択できるよう準備しておく。</li> </ul>
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台端末を活用して調べ学習を進める。</li> <li>・プリント、ロイロノート、パワーポイントなど、自分が選んだ方法で発表ができるように資料を作成する。【写真 2】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報活用能力を育むため、参考にしたホームページの URL を記録しておくように指導する。</li> <li>・発表資料作成の際、前時の学習でまとめたカードも活用できるよう助言を行う。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習の「振り返り」を行う。 【写真 3】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画表で「振り返り」を行う際、自分自身の学習進度や学習態度を客観的に振り返れるよう助言を行う。</li> <li>・「振り返り」を次の学習計画に生かせるよう助言を行う。</li> </ul>

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】難易度別のカードを生徒自身が選ぶ。



【写真 2】プリント、ロイロノート、パワーポイントなど、自分が選んだ方法で発表ができるように資料を作成する。



【写真 3】「振り返り」で、学習進度や学習態度、自分の学びがどうだったのか客観的に捉える。

## 児童生徒の反応や変容

・生徒が調べ学習を行う上で、今までは何をどうすれば良いか分からず、手が止まってしまうことが多かった。学習計画を立て、学びに見通しをもたせるサポートとして、難易度別のカードを画面上で選択するようにしたことで、スムーズに学習に取り組むことができた。

・カードを選択するという方法にしたことで、自分の興味のあるテーマに主体的にかつ、意欲的に取り組むことができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・ロイロノートに自然災害の事象の例をいくつか具体的に提示し、その中からテーマを選ぶことにより、これから調べる身近に起こり得る自然災害のイメージがしやすくなっている。調べ学習のテーマや、学習方法、発表方法をロイロノートのカードであらかじめ選択できるよう準備しておくことで、生徒に見通しをもたせやすくなった。